

病 防 第 1 9 8 号

令和 6 年 6 月 6 日

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察注意報について

令和 6 年度病害虫発生予察注意報第 2 号を発表したので送付します。

令和 6 年 度 病 害 虫 発 生 予 察 注 意 報 第 2 号

- 1 作物名 さとうきび
- 2 害虫名 タイワンツチイナゴ
- 3 発生地域 南大東島
- 4 注意報発令の根拠
 - (1) 南大東島における 5 月下旬の調査の結果、新植夏植ほ場における成虫数は 1m^2 あたり 0.2 頭、20 回すくい取り幼虫数は 211.6 頭（沖縄本島現年：8.9 頭、平年 0.9 頭）であり、沖縄本島現年及び平年値よりも多かった。
- 5 発生生態および被害
 - (1) タイワンツチイナゴは年一化性で、卵・幼虫は 4～6 月に、成虫は 6～8 月にかけて出現する（図 1、2）。
 - (2) 本種が多発すると葉の中肋だけを残し食害され甚大な被害となる（図 3）。さとうきび以外にも、ほ場周辺のイネ科の牧草や雑草を摂食する。
 - (3) 卵期に干ばつが続くと多発しやすい。
- 6 防除上注意すべき事項
 - (1) ほ場周辺のイネ科雑草は、若齢幼虫の好適な餌となるので除去に努める。
 - (2) 成虫防除を実施する場合には、活動の鈍い早朝に一斉防除を行うと効果的である。
 - (3) 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト（飛散）に注意すること。
※農薬の使用にあたっては、ラベルをよく読み、登録内容を確認して正しく使用する。



図1 幼虫(左)と成虫(右)



図2 卵塊



図3 サトウキビ葉の被害

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★

TEL : (本所) 098-886-3880、(宮古駐在) 0980-73-2634、(八重山駐在) 0980-82-4933
ホームページアドレス : <https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010700/index.html>